

としょだより

7月号

西小学校

学校図書館支援員

秦野

もうすぐ夏休みです

みなさんは、どんな計画を立てていますか？楽しい予定がいっぱいの人もいるでしょう。スポーツでいそがしい人もいるでしょう。長いお休みですから、ふだん気になっていることを調べたり、読んでみたかった本を読んだりする時間もつくれるとよいですね。健康に気を付けて、楽しい夏休みを過ごしてくださいね。

1学期の貸出について

7月5日（金）まで1学期の貸出

7月9日（月）～12日（金）返却と夏休み用の本の貸出

※返却した人から夏休み用の本を2冊かりることができます。

返していない本はありませんか？

学校図書館の本で、まだ返していない本を持っている人は、急いで返してくださいね。よろしくお願いします。

大好評でした！6月のイベント

いずれも7月5日（金）まで開催

スタンプラリー

図書委員さん企画のスタンプラリー！本を借りるとスタンプが押されて、全部たまると好きなシールがもらえます♪

スケルトン!? 福袋

なんと袋の中身が透けて見える福袋！本が2冊入ってお得です。たくさん借りられました！

調べ学習に挑戦しよう！

いつもふしぎに思っていたことや、もっとくわしく知りたいことを調べてみよう

最初に

テーマを決めよう

- 好きなこと
- 気になったこと
- 疑問に思ったこと

次に

情報を集めよう

- 本
- インターネット
- 行ってみる
- やってみる

最後に

まとめよう

- わかったことを整理する
- 題名を工夫する
- 何で調べたかを書く

どうなってるの？

なんでだろう？

それから
どうなるの？

図書館には
情報がいっぱい！
わからないことは
図書館の人に
聞こう！

だいじなところは
色をつけるといいね

ず
図や写真も入ると
わかりやすくなるよ

第8回 ふじみ野市「図書館を使った調べる学習コンクール」

ふじみ野市教育委員会 主催

図書館を使って調べた学習作品を募集します

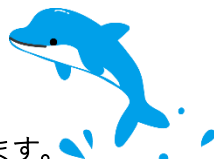
- *上位入選作品は全国コンクールに出展します。
- *全員に参加賞があります。
- *夏休みの宿題として学校に提出してください。

【テーマ】自由 【サイズ】小学生はB4サイズまで

【ページ数】1ページ以上50ページ以内

調べるときに利用した資料名および図書館名を必ず書いてください

くわしくはお配りしたチラシをご覧ください。



読書感想文コンクールの「自由図書」におすすめの本を紹介します。

ふじみ野市の図書館にもある本です。

★・・・1年生～ ★★・・・3年生～

● せんそう・へいわ

★『へいわとせんそう』 たにかわしゅんたろう/ぶん、ブロンズ新社、2019
「へいわのボク」と「せんそうのボク」では、なにが変わるのだろう。比べてみると、平和と戦争の違いが見えてくる。

★★『焼けあとのおにぎり』 うるしばらともよし/作、国土社、2020
キヨシの住んでいた東京の下町は、東京大空襲で焼け野原となった。戦争は終わり、福島のおばあちゃんのもとに疎開していたキヨシは東京へ家族をさがしにいくことに。おばあちゃんがキヨシにもたせてくれたのは…。

● ともだち・かぞく

★『わたしのかぞく みんなのかぞく』 サラ・オレアリー/さく、あかね書房、2022
今日、学校で先生が言った。「自分の家族のとおきの話をみんなに聞かせてね」って。私の家族は他と違うから何を話せばいいのかわからなくて、だまってしまったの。でも、友達の話聞いていたらみんなの家族も違って…。

★★『わたしの気になるあの子』 朝比奈蓉子/作、ポプラ社、2021
クラスメイトの詩音が、坊主頭で学校にあらわれた。「女の子が坊主なんてヘン」とみんなは冷たい目で見るけど、本当にヘンなこと？ふつうじゃないのはいけないこと？わたしは詩音のことが気になるのに、「ほっといて」と言われてしまう。

★★『ぼくはおじいちゃんと戦争した』 ポート・K.スミ/著、あすなろ書房、2021
おばあちゃんが亡くなって元気のないおじいちゃん。一緒に暮らそうと、ぼくたちの家に呼んだのは良かったけれど、え！ぼくの部屋を明け渡すの！？それは聞いてないよ…！元気が出てきたおじいちゃんと、ぼくは闘うことにした！！

じぶんをみつめる

★『しげちゃん』

室井滋/作、長谷川義史/絵、金の星社、2011

「わたし、じぶんの名前、キライ！」男の子みたいな名前のせいで、しょっちゅういやな目にあっている小学1年の女の子しげるは、お母さんに「もっとかわいいうちに名前にかえてよ」と言いますが…。

★★『AI ロボット、ひと月貸します！』

木内南緒/著、岩崎書店、2020

ぼくにそっくりのAI ロボットがやってきた。名前はエイト。とても賢いんだ。エイトには、ぼくの代わりとして学校へ行ってもらったり、宿題をやってもらったりしていたけれど、そのうちエイトがぼくを乗っとうとしだして…！?

★★『窓ぎわのトットちゃん 続』

黒柳徹子/著、講談社、2023

東京大空襲の数日後、青森を目指して、ひとり夜行列車に乗ったトットを待ち受けていた試練とは？女優になりたてのトットが救われた一言とは？

● よのなか・しゃかい

★『バスが来ましたよ』

由美村嬉々/文、松本春野/絵、アリス館、2022

病気で目が見えなくなった男性に「バスが来ましたよ」と声をかける小学生がいました。その子が卒業しても、声かけは次々と受け継がれていき、男性はバス通勤を続けることができました。…本当にあったお話をもとにした絵本です。

★『みんなえがおになれますように』

うい/作、学研プラス、2022

「多様性」について、もっと積極的に考えてみよう！小学生のういさんが自由研究で調べて考えたことと、色んな人へのインタビューから生まれた絵本です。

★★『すごいゴミのはなし』

滝沢秀一/文、学研プラス、2022

今、ゴミのことで世界は大変なことになっています。ゴミ清掃車が燃えたり、海辺がゴミでいっぱいになったり、海外でゴミの山ができていたり…。これらの問題を解決するにはどうすればいいのでしょうか。ゴミ清掃人でお笑い芸人の滝沢さんが、ゴミについて楽しく紹介しています。

